

職員新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ（第三報：1/25）

1月17日（月）に職員3名、1月20日（木）に患者様1名の新型コロナウイルス感染をご報告いたしました。

1月22日（土）に患者様1名、1月23日（日）に職員2名にPCR陽性が判明致しました。本患者様は軽症ですが、適切な治療のためコロナ専門病院に転院させて頂きました。

1月24日（月）に全職員と全患者にPCR検査を施行し、患者様5名と職員6名にPCR陽性が判明致しました。患者様は皆様軽症ですが、適切な治療のため全てコロナ専門病院に転院させて頂きました。

全力で感染対策、治療を継続しておりますが、このような結果になり、患者様やご家族、地域の皆さんには、大変ご心配をおかけして申し訳ございません。

現在、濃厚接種管理部屋3室は10日間の完全感染予防対策管理としており、他の病室はゾーニングと標準感染対策を行い、リハビリテーション医療と入退院は中止し、自室内隔離とさせて頂いております。心身機能が低下しないように、陰性職員による自主訓練指導と看護介護は継続させて頂き、3日間陽性者が発生しないことを確認して、リハビリテーション医療を再開させて頂く予定です。

引き続き、練馬保健所のご指導を頂きつつ、感染対策とゾーニングを全力で遂行し、感染拡大の防止に努めて、治療を継続して参ります。

今後の対応状況は、当施設ホームページ上にて随時迅速にお知らせいたしますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

令和4年1月25日

ねりま健育会病院長・ライフサポートねりま管理者

酒向 正春